

L'ORCHESTRE DU DIMANCHE

休日のためのオーケストラ

参加者大募集！

ディマンシュってどんなオケ？

オーケストラ・ディマンシュは1992年4月、上智大学管弦楽団OB・OGを中心に創設されたアマチュアオケです。以来、上智大学管弦楽団のOBという枠には囚われず、他大学のOB・OGや現役学生なども多く参加しています。団の名称「ディマンシュ」とはフランス語で「休日、日曜日」という意味で、練習を休日に行うことから名付けられました。

フランス語

dimanche (名詞：男性) 日曜日、休日

~ du dimanche ... 日曜日の、素人の、下手な

参加にあたって

オーケストラ・ディマンシュでは現在、参加者を募集しています。少しでもご興味のある方、ぜひともお問い合わせ下さい！
初心者の方で、皆と一緒に練習をしたい方も御相談ください。

募集パート : 特に弦楽器ほか(管楽器、打楽器は御相談ください)

参加資格 : プロ、アマ、初心者など、問いません。以下の活動方針について納得していただける方でしたら、どなたでもOKです。
現在迄に、プロの方が余暇として本職以外の楽器で参加されたり、初心者で弦楽器を始めた方も参加しています。

1. 聴衆と演奏者がともに楽しめる演奏会 - 「また来たい、また出たい」と思う演奏会
2. 休日の楽しみとしての活動 - 皆で合奏する楽しみ
3. 全員参加の運営 - 情報の公開と意見の反映

高校生以下の方の参加希望はご相談ください。

練習場所 : 江東区、千代田区などの公共施設中心

練習日 : 基本的に日曜日の午後 13:00 ~ 17:00 (例外もあります)

参加費用 : 毎月の団費のようなものではなく、毎回の演奏会ごとに予算案を作成し、参加費用が決定されます(毎回3万円程度)。
今回の参加費用の詳細についてはお問い合わせ下さい。

第14回定期演奏会

日時 平成13年8月12日(日) 開演 14:00 予定

場所 ティアラこうとう大ホール(江東区公会堂)

曲目 リヒャルト・シュトラウス 交響的幻想曲『影のない女』WoO.AV146

アントン・ブルックナー 交響曲第4番変ホ長調『ロマンティック』

指揮 金山 隆夫(当団常任指揮者)

当団初のブルックナーと、リヒャルトの珍しい作品との組み合わせでのドイツものプログラムです。

活動内容やオーケストラの紹介などについては、ホームページ(下記URL参照)も開設されていますので、そちらもどうぞ御覧下さい。

ご参加お待ちしております！

参加申し込み

以下に記入してお渡し下さい。もちろん、電話や電子メールでのお問い合わせもOKです。

パート

氏名

連絡先住所 〒

電話番号 / F A X

電子メールアドレス

通信欄

参加申し込み・問い合わせ先 オーケストラディマンシュ事務局 / 窪田

TEL : 0426-56-0273 mailto: yevgeny@da2.so-net.ne.jp

ホームページ『休日祝祭大劇場』: <http://www02.so-net.ne.jp/~yevgeny/>

第1回演奏会

プロコフィエフ：交響組曲『キージェ中尉』Op.60
 ブラームス：交響曲第1番 八短調 Op.68
 アンコール/エルガー：『威風堂々』第1番

第2回演奏会

ヒンデミット：ウェーバーの主題による交響的変容
 ブラームス：交響曲第2番 二長調 Op.73
 アンコール/チャイコフスキー：『眠りの森の美女』Op.66 より「ワルツ」

第3回演奏会

ロッシーニ：歌劇『泥棒鴉（かささぎ）』序曲
 シューベルト：交響曲第8番 口短調『未完成』D.759
 シューマン：交響曲第2番 八長調 Op.61

第4回演奏会

リムスキー=コルサコフ：交響組曲『シェヘラザード』Op.35
 プロコフィエフ：交響曲第5番 変口長調 Op.100
 アンコール/ラフマニノフ：ヴォカリーズ Op.34-14
 ショスタコーヴィチ：舞踊組曲『ポルト』より「御者の踊り」

マレーシア演奏旅行（クアラルンプール公演）

モーツァルト：歌劇『魔笛』序曲
 ブラームス：交響曲第2番 二長調 Op.73
 チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op.64
 アンコール/シベリウス：フィンランディア Op.26

第5回演奏会

チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op.64
 レスピーギ：交響詩『ローマの松』
 アンコール/チャイコフスキー：『胡桃割人形』Op.71より「パ・ドウ・ドウ」
 チャイコフスキー：大序曲『1812年』Op.49より

第6回演奏会

バルトーク：管弦楽の協奏曲 Sz.116
 ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 Op.98
 アンコール/コダーイ：『ハーリ・ヤーノシュ』より「皇帝と宮臣の入場」
 J.ウィリアムズ：『ET』より「地上の冒険」

第7回演奏会

R.シュトラウス：交響詩『ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯』Op.28
 ヒンデミット：交響曲『画家マチス』
 ベートーヴェン：交響曲第7番 イ長調 Op.92
 アンコール/ヒンデミット：『ウェーバーの主題による交響的変容』より「行進曲」

第8回演奏会

ベルリオーズ：幻想交響曲～ある芸術家の生涯の挿話 Op.14a
 ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
 ドビュッシー：3つの交響的素描『海』
 アンコール/ユーマンス/ショスタコーヴィチ編：タヒチ・トロット（『二人でお茶を』）

第9回演奏会

レスピーギ：交響詩『ローマの噴水』
 シューマン：交響曲第3番 変ホ長調 Op.97
 アンコール/アンダーソン：そりすべり

第10回演奏会

コダーイ：組曲『ハーリ・ヤーノシュ』
 ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 Op.47
 アンコール/ショスタコーヴィチ：舞踊組曲『ポルト』より「全員の踊り」

第11回演奏会

チャイコフスキー：交響曲第4番 へ短調 Op.36
 ラフマニノフ：交響的舞曲 Op.45
 アンコール/ラフマニノフ：ヴォカリーズ Op.34-14

第12回演奏会（Vn独奏：奥村 智洋）

ドヴォルジャーク：交響曲第9番 ホ短調 Op.95『新世界より』
 J.ウィリアムズ：映画音楽作品集
 アンコール/J.ウィリアムズ：『ファントム・メナス』より

第13回演奏会

ブリテン：歌劇『ピーター・グライムズ』より『4つの海の間奏曲』
 シベリウス：交響曲第5番変ホ長調 Op.82
 エルガー：独創主題による管弦楽のための変奏曲『エニグマ』Op.36
 アンコール/エルガー：変奏曲『エニグマ』Op.36より第9変奏曲「ニムロッド」

毎回、(ふだん思い付かないような)あるキーワードによって関連したプログラムビルディングを目標にしてきました。

また、演奏会場の地元のお客様(常連)が多いことや、ふだんクラシックになじみの無い方々も多く聴衆の中にいることを考慮し、曲の演奏前に解説を行ったりする試みもしています。第5回のレスピーギでは各曲のモチーフとその描写内容を解説、第9回のシューマンでは、マラー版との違いに焦点をあて、オーケストレーションによってどのように聞こえ方が違うのかを実演してみせました。

その他にも、第8回では公開リハーサルを実施し、お客様に幻想交響曲の第4楽章を指揮してもらったりという企画も行っています。

常任指揮者 金山 隆夫氏について



1981年、上智大学外国語学部英語学科入学と同時に指揮法を学び始め、小林研一郎氏に師事。当時より学内に於いて数多くのコンサートを指揮する。'86年同大学を卒業後渡米し、セントルイス交響楽団に於いて3年間、音楽監督レナード・スラットキン氏の下に音楽とオーケストラ実務両面に於いて研修を続ける。'90年8月、カナダ・ケベック州ドメイン=フォルジュにて行われた指揮者研修会に於いて、最優秀指揮者賞を受賞。同時に講習会の指導者であったotto=ウェルナー・ミュラー氏の強い招きにより、オーディション無しの特例にて、同年9月より米国フィラデルフィアのカーティス音楽院指揮科に入学。同院卒業後、'94年9月からはジュリアード音楽院に在籍、'95年には同院室内管弦楽団と共に来日、神戸にて演奏会を指揮し好評を得た。現在、アメリカ、カナダ、日本などに於いて活発な音楽活動を続けており、上智大学管弦楽団の指揮者にも就任している。'98年、ワシントン・ナショナル交響楽団の副指揮者に就任。「音楽の友」2000年3月号にて、ワシントンでの成功がレポートされている。尚、オーケストラ・ディマンスでは第3回演奏会から指揮していただいております、第5回演奏会より常任指揮者として迎えています。

ご参加お待ちしております！

< オーケストラディマンス事務局 >

団長

窪田 和史 TEL : 0426-56-0273

yevgeny@da2.so-net.ne.jp

ホームページ『休日祝祭大劇場』: <http://www02.so-net.ne.jp/~yevgeny/>